

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			
	2	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			<input type="radio"/>	玄関の段差解消は考慮中。表玄関、裏口の施錠は可能。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		<input type="radio"/>		毎日の申し送りにおいて、職員全体で討議し、振り返り、評価を行っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			年1回実施している。結果は職員全体で共有、検討し、改善できることは改善している。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			アンケートを実施し、今後の支援の向上に繋げていく。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			<input type="radio"/>	実施していないため今後の検討課題とします
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			業務に差し支えない状態で外部の研修に参加している。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>			保護者との面談、担当相談支援専門員との担当者会議等で状況を把握している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			季節の行事や児童からの希望を聞き活動内容を工夫しています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>			特に長期休暇中は屋外での集団活動を取り入れている。(施設見学等)
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			支援開始前には、申し送りを行い、送迎時の様子や当日の打ち合わせを行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>			支援終了後に職員間で話し合い、情報等の共有をしている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか		○		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			送迎時には、担任の先生方とお話をさせて頂く機会があるので、情報共有を行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	現在は、医療的ケアが必要な子供さんはいないので、行っていない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		就学前の利用施設に訪問した際は、お話を伺うことがある。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	まだ、該当される子供さんがおられず行っていない。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		そのような施設に訪問した際にアドバイスを受けることはあるが、機会が少ない。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			新型コロナウイルスが発症する前は、児童館を利用していた。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			ペアレントトレーニング等の支援について研修を受講している。今後は、実践している事業所と連携をとっていきたいと考えている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	職員間で話し合い、新型コロナウイルスが終息次第開催するように考えていきたい。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			
	35	個人情報に十分注意しているか	○			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			連絡帳に記載すると同じように送迎時には、必ず本人の状態を説明している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	今後地域に根付いた活動等を職員全体で考えていきたい。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年1回行っている。今後頻度を増やしていくように検討中。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			研修の機会を今後も持てるようにしていきたい。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○	やむを得ない身体拘束等については、今後も十分に考慮し、保護者様のご了承を頂き、計画書に記載していくようする。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			該当する子供がいないが、食物アレルギーの勉強はしていきたい。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハットの報告が少ないので、もっと多くの気づきがあっても良いかと感じている。

